

第12回茨城県作業療法学会

一般演題募集要項

テーマ：「やってみたい、やってほしい、やってみよう」

～くらしを紡ぐ生活行為～

※(マニュアルを熟読した上で、URLから入り登録してください。)

1. 募集内容

研究報告、活動報告、症例報告、生活行為向上マネジメント（MTDLP）を用いた報告・活動内容などを幅広く募集します。発表経験のない方も、この学術集会在会員同士の交流の場であることを心に留めて、ふるってご応募くださるようお願い申し上げます。

また、今年度は生活行為に着目した作業療法をどのように提供していくか、また、他職種や家族などといかに包括的に関わっていくか・マネジメントしていくか等々を皆様と共に検討していきたいと考えております。

※尚、本学会での発表は、生活行為向上マネジメント基礎研修の修了とは致しませんので、ご了承ください。

2. 演題募集期間

2019年8月1日(木)～9月30日(月)

オンライン演題登録の申し込みを受け付けます。締め切り当日はアクセスが集中し、演題登録に支障をきたすことが考えられますので、余裕を持って登録を行って下さい。また、登録システムに障害が発生した場合は、締め切りを延長する可能性があります。

3. 応募資格

演者(筆頭)は、日本作業療法士協会の正会員および公益社団法人茨城県作業療法士の会員に限ります。

演題登録までに2019年度の会費を納入していることをご確認下さい。県士会未入会の方は、入会申込書を県士会ホームページ(<http://medical.ibaraki-ot.org/>)からダウンロードし、事務局まで入会手続きを済ませ下さい(入会金10,000円、年会費8,000円)。※共同演者は会員以外でも可。

【入会手続き先:】

[公益社団法人 茨城県作業療法士会 事務局]

〒310-0034 茨城県水戸市緑町3-5-35 茨城県保健衛生会館内

公益社団法人 茨城県作業療法士会 事務所 事務局長 小森 裕一

TEL:029-302-7092 FAX:029-353-8475 E-Mail info@ibaraki-ot.org (■を@に変更してください)

筆頭演者1人につき、1演題の申し込みとします。なお、共同演者としての連名はこの限りではありません。共同演者の了解を得た上で応募してください。なお、共同演者も筆頭演者と同等の責任を負うことをご承知下さい。

4. 登録方法

インターネットを利用したオンライン登録のみです。登録画面は募集期間中に開きます。演題登録は、URLから入っていただき、登録をお願いします。また、登録手順は演題登録マニュアルを参照ください。

5. 演題内容に関わる倫理的事項について

(1) 対象者の同意について

下記の倫理的事項を遵守し、本文中に対象者の同意についての記載が必須です。

(2) 最大限倫理的な配慮を行うこと

研究の計画・実行・分析・演題作成の過程にて、個人の尊厳、人権の尊重等の倫理的配慮を十分に行い、各施設に倫理審査委員会がある場合は、審査を受けた旨を記載して下さい。

(3) 著作権への配慮

他の著作物からの引用を行う場合は、本文中に出典の著者と発行年数(フルネーム、西暦)を明記し、著作権を侵害しないように注意して下さい。

(4) 学会長の要請に対する協力について

学会長から、倫理的配慮を証明する文章の提出・説明を求める場合もあります。その際にご協力をお願い致します。

(5) 利益相反(COI)の開示について

演題抄録を登録する時と発表時に、発表演題に関連する企業等とのCOIの有無および状態について申告をお願い致します。

6. 抄録作成の注意点

本文は全角1200文字以内です

半角・全角ともに1文字分とカウントします。文字数を超えた場合はエラーメッセージが表示されます。

(1) 図表の使用はできません。

(2) 改行せずに入力して下さい。

(3) 本文中に【目的】【方法】【結果】【結語】等の見出しをつけて下さい。

(4) 句読点は「、」「。」に統一して下さい。「,」「.」「TAB」キーは使用しないで下さい。

(5) パソコンのOSによっては正常に登録されない可能性があります。文章作成・登録はWindows7以降のパソコンを使用して下さい。

(6) 直接システムに書き込むのではなく、あらかじめWordで作成したものをコピーする等の対処をお願い致します

(7) 略語について

略語は原則として使用できません。但し、本文中に2箇所以上記載する場合に限り使用できます。略語を使用する場合は、Range of motion(ROM)のように初出の時に元語(略語)を記載してください。なお、演題名および副題に使用する場合、初出であっても略語を使用することができますが、必ず本文初出時に元語(略語)を記載してください

7. カテゴリー分類

演題投稿の際は、演題のカテゴリーを下記の中から1つ選択して下さい。登録画面で選択できるようになっています。

A. 疾患

- 01 疾患(診断、障害、症状、属性、治療法を含む)
- 01-1 整形外科疾患
- 01-2 中枢性疾患(脳血管障害)
- 01-3 中枢性疾患(その他)
- 01-4 内部疾患(呼吸器、循環器など)
- 01-5 悪性腫瘍
- 01-6 その他

B. 身体構造

- 02 筋骨・末梢神経障害(スプリント、義肢を含む)

C. 心身機能

- 03 感覚-運動・中枢神経の障害(脳卒中、頭部外傷を含む)
- 04 認知機能(高次脳機能障害を含む)
- 05 知的障害(知能、認知症を含む)
- 06 発達(発達の障害を含む)
- 07 精神障害(精神関連疾患を含む)

D. 個人因子

- 08 心理(ストレス、障害受容、性格、興味を含む)

E. 活動・参加

- 09 対人関係(コミュニケーション、対人関係スキルを含む)
- 10 セルフケア(ADL、IADL、家屋改造を含む)
- 11 仕事(復職援助、職業リハビリテーションを含む)
- 12 余暇活動(手工芸、スポーツ、趣味、旅行を含む)
- 13 作業全般(作業遂行技能、自立生活、地域生活を含む)
- 14 治療的作業(作業特性、作業分析、集団を含む)

F. 環境因子

- 15 援助機器(自助具、福祉用具を含む)
- 16 サービス・環境(社会、制度、他領域を含む)

G. その他

- 17 専門職関連(理論、倫理、管理、協会、研究を含む)
- 18 教育(養成カリキュラム、生涯教育を含む)
- 19 生活行為向上マネジメント(MTDLP)
- 00 その他

8. キーワードの記載

演題投稿の際には、必ず1つ以上、3つまでのキーワードを、記入欄に記載して下さい。その際のキーワードにつきましては、(社)日本作業士協会ホームページの作業療法キーワード集(2015年8月修正(<http://www.jaot.or.jp/science/key-word2015.html>))を参照の上、記載して下さい。

9. 演題受領ならびに採否通知

- (1) 演題受領通知は、登録の際に申請されたメールアドレスに送付します。(携帯アドレスは不可、パソコンのアドレスで登録して下さい。フリーメールでも構いません。但し、複数人で同一のメールアドレスを共用することはできません。必ず、個人個人のメールアドレスを使用して下さい)。演題登録後1日以内に受領メールが来ない場合は、お手数ですが問い合わせ下さい。締切日以前の修正も可能です。なお、お問い合わせの際は、登録した演題タイトルと発表者氏名をお知らせください。まれに迷惑メールに振り分けられる場合もございますので、受信確認の際は迷惑メールフォルダも必ずご確認ください。
- (2) 演題募集期間終了後に、実行委員会にて、査読を行い、10月上旬に登録されたメールアドレスにお知らせいたします。

【演題採択基準】

最終的な採否は以下の採択基準に従って決定致します。

- (1) 演題内容に関わる倫理的事項が遵守されている。
- (2) 論文構成や表現等が適切である。
- (3) 方法・器具等が具体的に記載されている。(4)
- (4) 同一、もしくは類似演題名で他学会等において発表されていない。
- (5) 本学会の「一般演題募集要項」が遵守されている。

10. 演題募集についてのお問い合わせ先

件名の冒頭に【学会演題質問】と入れ、ot_ibaraki_gaxtukai■yahoo.co.jp(■を@に変更して下さい)宛てにメールでお願いします。担当より折り返しご返信申し上げます。

* 演題システムに関するお問い合わせは下記の通りです

[k-art-factory Web and Publishing] Mail: info@k-art-factory.org URL: www.k-art-factory.net

11. 演題発表について

- (1) 発表については、演題登録の際に発表形式(口述・ポスター)のご選択いただいた方法で、ご準備下さい。但し、発表形式につきましては、学会実行委員会の判断で変更させていただく場合もございますので、ご理解くださいますようお願い申し上げます。なお、発表時間や発表場所の最終的な確認は茨城県作業療法士会機関誌よりお願い致します。
- (2) 口述発表用パワーポイントのデータは、USB メモリに入れて当日持参してください。CD、SD などその他のメディアでの持ち込みは受け付けません。また、パソコンの持ち込みも受け付けません。USB メモリおよび発表用ファイルは必ずウイルスチェックを行ってください。また、保存ファイルが作成されたパソコン以外の環境でも再生できることを事前にご確認ください。